# 兵庫県石油コンビナート等防災計画(令和5年4月改正)の改正概要

	内容	該当ページ
1	特定事業所連絡先電話番号の変更	P10
2	県組織変更及び泡消火薬剤調達先窓口等変更による連絡先一覧の修正	P24他
3	警報・注意報等の種類及び基準等の表中の文言修正及び伝達経路の一部修正	P37他
4	PF0S等含有泡消火薬剤の廃棄に伴う火災時の泡消火薬剤調達表の修正	P60
5	避難計画中の「避難場所」及び「避難所」の用語の使い分けに伴う修正	P87他

兵庫県石油コンビナート等防災計画修正案 (令和5年4月修正) 新旧対照表 正 第1章 総 則 第5節 特定事業所 特定事業所一覧表 (株)カネカ高砂工業所電話番号 (079)445-2302 10 050-3181-5140 ※電話番号変更 [各特別防災区域の事業所等数] 令和5年1月▶ [各特別防災区域の事業所等数] 令和4年1月↓ 東播磨₽ 姫路臨海⊄ 赤 穂∉ 種 別↩ 神 戸₽ 計₽ 種 神 戸₽ 東播磨↩ 姫路臨海↔ 赤 穂∢ 計₽ 第1種事業所↓ 第1種事業所↓ 1 ₽ 3₽ 5₽ 0₽ 9₽ 1 ₽ 3₽ 4 ₽ 0₽ 8₽ (レイアウト規制) ↩ (レイアウト規制) ₽ 第1種事業所↓ 第1種事業所₽ 7₽ 4₽ 1 ₽ 1 ₽ 1 ₽ 1 ₽ 7₽ 4₽ 1 ↩ 1 ₽ (レイアウト規制外) ₽ (<u>レイアウト</u>規制外) ↩ 12 ※他の表中の「基準年月」も修正 第2種事業所₽ 3₽ 8₽ 8₽ 0 ₽ 20₽ 19₽ 第2種事業所₽ 8₽ 0 ₽ 3₽ 8₽ 事業所計₽ 8₽ 12₽ 14₽ 35₽ 事業所計₽ 8₽ 12₽ 14₽ 1 ₽ 35₽ 0₽ 1 ₽ 共同防災組織数₽ 1 ↩ 0 ₽ 0₽ 共同防災組織数₽ 1 ↩ 0.0 0 ₽ 0₽ 1 ₽ 第4章 災害情報収集伝達計画 第1節 災害の通報・伝達計画 図1. 陸上災害通報・伝達経路 25 ※課名変更 兵庫県広報広聴課 66 兵庫県広報戦略課 116 第4章 災害情報収集伝達計画 第2節 防災関係機関通報・伝達先一覧表 危機管理部 代)078-341-7711 代)078-341-7711 消防班(危険物担当) 危機管理部 消防保安課 (直)362-9824 消防班(危険物担当) (直)362-9824 消防保安課 産業保安班 (直)362-9826 危機管理部 代)078-341-7711 防災・危機管理班 災害対策課 (直) 362-9988 危機管理部 代)078-341-7711 防災・危機管理班 災害対策課 (直) 362-9988 危機管理部 代)078-341-7711 産業保安班 ※消防保安課 消防保安課 30 (直) 362-9826 消防班、産業保安班同枠記載 神戸県民セ 県民交流室総務防災課 神戸県民セ 代)078-647-9073 県民交流室総務防災課 (代)078-647-9071 ンター ンター 播磨町 危機管理グループ 代)079-435-0355 播磨町 危機管理課 代)079-435-0355 (直)435-0991 (直)435-0991 (化学消火薬剤・油処理剤調達先) 32 別表1に改める。 第4章 災害情報収集伝達計画 第2節 防災関係機関通報・伝達先一覧表 ※庁舎移転で衛星設備が 衛星電話番号一覧表 表中の神戸県民センター欄を削除する。 33 なくなったため。

避難指示上記事項に合わせ、避難所及び避難経路に関すること。

※市町が指定「避難所」

と区分する。

特定事業所が指定「避難場所」

第4章 災害情報収集伝達計画 第3節 災害情報広報計画 第3 主たる防災関係機関等における広報内容 の表中

避難指示上記事項に合わせ、避難場所及び避難経路に関すること。

34

37	第4章 災害情報収集伝達計画 第4節 気象予警報等の伝達計画 1 警報・注意報等の種類及び基準等 (2)警報 大雪警報 [12時間の降雪量の深さが平地で10cm以上、山地で20cm以上と予想される場合] 高潮警報 潮位が東京湾平均海面を基準に、以下を超えると予想される場合	1 警報・注意報等の種類及び基準等 (2) 警報 大雪警報 [12時間の <u>降雪の</u> 深さが平地で10cm以上、山地で20cm以上と予想される場合] 高潮警報 潮位が東京湾平均海面を基準に、 <u>以下の基準に達する</u> と予想される場合	
38	(3) 注意報 風雪注意報 [平均風速が陸上で12m/s以上、海上で15m/s以上と予想される場合] 大雪注意報 [12時間の降雪量の深さが平地で5cm以上、山地で10cm以上と予想される場合] 高潮注意報 潮位が東京湾平均海面を基準に、以下を超えると予想される場合 乾燥注意報 (神戸の実効湿度が60%以下、最小湿度が40%以下になると予想される場合)	風雪注意報 「 <u>雪を伴い、</u> 平均風速が陸上で12m/s以上、海上で15m/s以上と予想される場合] 大雪注意報 [12時間の <u>降雪の</u> 深さが平地で5cm以上、山地で10cm以上と予想される場合] 高潮注意報 潮位が東京湾平均海面を基準に、 <u>以下の基準に到達する</u> と予想される場合 乾燥注意報 (実効湿度が60%以下、最小湿度が40%以下になると予想される場合)	令和5年2月1日気象庁要領改正、 表現の適正化等
39	(6) 地震情報	 別表2に改める。	
40	(7) 大津波警報・津波警報・津波注意報	 別表3に改める。	
41	(8) 津波情報	 別表4に改める。	
42	(9) 津波予報 発表基準 津波警報等の解除後も海面変動が継続するとき (津波に関するその他の情報に含めて発表)	<u>津波注意報</u> の解除後も海面変動が継続するとき (津波に関するその他の情報に含めて発表)	
43	図 1. 気象予警報の伝達経路図	別図1に改める。	※警視庁→警察庁 ※サンテレビ、ラジオ関西削除 (気象庁以外から情報入手)
60	第5章 災害予防計画 第7節 防災施設及び資機材設置計画 第5 調達方法 (県備蓄化学消火薬剤)の表及び(化学消火薬剤・油処理剤調達先)の表	別表5及び6に改める。	※PFOS等含有薬剤の廃棄 平成21年度以降のPFOS等非含有 泡消火薬剤のみ調達する。 ※連絡先名称等変更
87 88	第6章 災害応急対策計画 第8節 避難計画 第3 避難場所 第4 避難に関する実施計画 2 避難措置の基準及び伝達内容等 の表中 避難場所	第6章 災害応急対策計画 第8節 避難計画 第3 <u>避難所</u> 第4 避難に関する実施計画 2 避難措置の基準及び伝達内容等 の表中 <u>避難所</u>	※市町が指定「避難所」 特定事業所が指定「避難場所」 と区分する。
113	<ul> <li>第8章 南海トラフ地震防災対策 《参考》 兵庫県の南海トラフ地震津波に関する想定被害(平成26年度作成想定から抜粋) http://web.pref.hyogo.lg.jp/kk37/jishintsunamihigaisoutei.html ・・・・・・・ 中略 ・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・</li></ul>	第8章 南海トラフ地震防災対策 《参考》 <u>兵庫県HP 兵庫県の地震・津波被害想定(南海トラフ)</u> http://web.pref.hyogo.lg.jp/kk37/jishintsunamihigaisoutei.html ・・・・・・ 中略 ・・・・・・・ 《参考》 <u>兵庫県HP 南海トラフ巨大地震の津波浸水想定について(解説)を参照</u> http://web.pref.hyogo.lg.jp/kk37/nantorashinsuisouteizu.html  * 震度分布図や津波浸水想定図、被害想定等の資料は、県ホームページを確認 * 各市町が作成しているハザードマップは、各市町ホームページを確認	※参照先URL等修正

#### (化学消火薬剤・油処理剤調達先)↩

	樵	関名	ጀ₽		課・係↩	勤務時間内℡↩	休日・夜間℡↩	FAX₽	住所・所在地₽	ŀ
20Fe	鲱	赤		尾	大阪営業部₽	06-6532-4131↔	÷	6536-7456←	〒550-0013↔ 大阪市西区新町4-13-1↩	ŀ
消火藥	铺初	田製	!作	所《	生産本部← 流通センター←	(ტ072-856-1309↩	072-856-1289↩	856-1284⊄	〒573-1132↩ 枚方市招堤田近3-5↩	ŀ
削	D.1	C錦北	除土土	<b>古</b>	4	(†)076-278-2332√	076-278-2332↔	278-5354₽	〒929-0290 ゼ 石川県白山市湊町ソ64-2ゼ	ŀ
	Dī	○## <b>#</b> 46	P¥Z⊥⊾	J#J1	₽	們03-6733-5933↓ (東京本社)↓	090-2569-9991	÷	P	ŀ
油処理剤も	秭	<b>ネ</b> 3	₫	ス*	<b>神戸営業部</b> ₽	們078-331-9381↓ (直) 331-9382₽	080-1410-1597+	331-93194	〒850-00014 神戸市中央区加納町8-2-14 神戸関電ビル7F4	ľ

変更後

別表 1

## (化学消火薬剤・油処理剤調達先)↩

	楪	関 名↩	課・係↩	勤務時間内™√	休日・夜間℡↩	FAX₽	住所・所在地↩	4
	<b>6</b> #8	赤尾	大阪営業部↩	06-6532-4131↔	47	6536-7456↩	〒550-0013↔ 大阪市西区新町4-13-1↔	4
消火藥	鄉往	切田製作所	消火設備事業部。 校方本社工場。 製造・生産管理課。 生産管理グループの	072-856-1352₽	Ę.	856-1280¢³	〒573-1132↩ 枚方市招堤田近3-5↩	4
削七	זמ	C鵤北陸工場	北陸工場₽	0 <del>0</del> 076-278-23324	076-278-23324	278-5354↔ 製造課Fax., 278-2331₽	〒929-0290 ゼ 石川県白山市湊町ソ64-2ゼ	4
		5 VVIGE 2 - W	東京本社 - スペシャリティケミ カル営業グループ -	03-6733-61584	090-2569-4 9991₽	Į.	₽	4
油処理剤も	争	ネ オ ス·	西日本営業課₽	代1078-331-9381+ (直) 331-9382÷	I .	331-9319€	〒850-0001↓ 神戸市中央区加納町6-2-1↓ 神戸関電ビル7F↓	4

#### (A) 地震情報

- (侯達経路図2)	

(0	)地震情報		(1本)達給	路図2) ↓
th th	情報の↓ 種類↓	発 表 基 準₽	内容₽	発表官署←
	震度速報↓ 震源に関する 情報↓	・震度3以上↓ ・震度3以上↓ ・震度3以上↓ (大津波警報、津波警報 または注意報を発表し た場合は発表しない)↓	地震発生約1分半後に、震度3以上を観測した地域名(全国を188地域に区分)と地震の発生時刻を速報。↓ 「津波の心配がない」または「若干の海面変動があるかもしれないが被害の心配はない」旨を付加して、地震の発生場所(震源)やその規模(マグニチュード)を発表。↓	
	震源・震度に 関する情報。	以下のいずれかを満たした場合↓ ・震度3以上↓ ・震度3以上↓ ・大津波警報、津波警報 または注意報発表時↓ ・若干の海面変動が予想 される場合↓ ・緊急地震速報(警報) を発表した場合↓	地震の発生場所(震源)やその規模(マグニ チュード)、震度3以上を観測した地域名と 市町村名毎の観測した震度を発表。↓ 震度5弱以上と考えられる地域で、震度を入 手していない地点がある場合は、その市町村 名を発表。↓	
地震情	各地の震度に 関する情報。	・震度1以上₽	震度1以上を観測した地点のほか、地震の発生場所(震源)やその規模(マグニチュード)を発表。↓ 震度5弱以上と考えられる地域で、震度を入手していない地点がある場合は、その地点名を発表。↓	* l↓ 気象庁本 庁又は↓ 大阪管区↓ 気 象 台↓
··· 報	推計震度分布 図₽	・震度5弱以上↓	観測した各地の震度データをもとに、1km四 方ごとに推計した震度(震度 4以上)を図情 報として発表。↩	
	長周期地震動 に関する観測 情報₽	・震度3以上→	高層ビル内での被害の発生可能性について、 地震の発生場所(震源)やその規模(マグニ チュード)、地域ごと及び地点ごとの長周期 地震動階級等を発表(地震発生から約20~30 分後に気象庁ホームページ上に掲載)。↩	
	遠地地震に関する情報。	国外で発生した地震につ₽ いて以下のいずれかを満₽ たした場合₽ ・マグニチュード7.0以 上₽ ・都市部等、著しい被害 が発生する可能性がある地域で規模の大きな 地震を観測した場合₽	表。4 日本や国外への津波の影響に関しても記述し て発表。4	
	その他の情報↩	・顕著な地震の震源要素 を更新した場合や地震が 多発した場合など4	顕著な地震の震源要素更新のお知らせや地震 が多発した場合の震度1以上を観測した地震 回数情報等を発表。₽	気象庁本 庁₽

<sup>\* 1</sup> 電文本文中の発表官署の表記は、気象庁発表。

変更後

別表 2

(6)	地震情報		(伝達	容路図2)。
	情報の種類	発 表 基 準₽	內容₽	発表官署
4	長度速報 ↩	・震度3以上 ₽	地震発生 <mark>から</mark> 約1分半後に、震度3以上を観測した地域名(全国を188地域に区分)と地震の <mark>揺れの検知時刻</mark> を速報。 ↩	
*	, 震源に関する , 情報 √ ,		「津波の心配がない」または「若干の海面変動があるかもしれないが被害の心配はない」 旨を付加して、地震の発生場所(震源)やその規模(マグニチュード)を発表。 ↓	
地	J	・震度1以上。 ・津波警報・注意報発表 または若千の海面変動 が予想された時。 ・緊急地震速報(警報) 発表時。	地震の発生場所(震源)やその規模(マグニ デュード)、震度1以上を観測した地点と観 測した震度を発表。それに加えて、震度3以 上を観測した地域名と市町村名毎の観測した 震度を発表。 震度5弱以上と考えられる地域で、震度を入 手していない地点がある場合は、その市町 村・地点名を発表。	
情	推計震度分布 図 ₽	・震度5弱以上 ₽	観測した各地の震度データをもとに、 <u>250m</u> 四 方ごとに推計した震度(震度 4 以上)を図情 報として発表。 ₽	*1 ↓ 気象庁本 庁 <u>または</u>
報	に関する観測 情報 ₽	<mark>該当する場合<u>等*</u> ↓</mark> ・マグニチュード7.0以 上 ↓	表。↓ <u>国外で発生した地震について、</u> 地震の発生時 刻、発生場所(震源)やその規模(マグニチ ュード)、を地震発生から概ね30分以内に発 表 <sup>*</sup> 。↓ 日本や国外への津波の影響に関しても記述し	
<i>*</i>		噴火を覚知した場合に も発表することがあ <u>る。</u>	↓ ↓ ※国外で発生した大規模噴火を覚知した場合 <u>は、噴火発生から1時間半〜2時間程度で発表。</u> ↓	
	その他の情報。	・顕著な地震の震源要素を更新した場合や地震が		気象庁本 庁 ₽

回数情報等を発表。 ↩

多発した場合など ₽

<sup>\* 1</sup> 電文本文中の発表官署の表記は、気象庁発表 √

#### (7) 大津波警報・津波警報・津波注意報

(伝達経路図3)

(7) 八件()(百	弾が 準次音報・	(手/火/工尼、സ			(伝達経路図3)
津波警報等の		津波の高さ予想の	発表される	津波の高さ	津波警報等を見聞きした 発表官署
種類₽	発表基準₽	区分₽	数値での 発表₽	巨大地震の 場合の発表。	
		10m<高さ₽	10m超₽		木造家屋が全壊・流出 し、人は津波による流れ
	- 40 .1.1. · · · · · · · · ·	5m<高さ≦10m↔	10m ₽		に巻き込まれる。↩
大津波警報 (特別警報)₽	予想される津波 の高さが高いと ころで3mを超 える場合↓		5m4	巨大₽	沿岸部や川沿いにいる人は、ただちに高台や避難 ビルなど安全な場所へ避 難する。← 警報が解除されるまで 安全な場所から離れない。←
	予想される津波 の高さが高いを ころで1 mを超 え、3 m 以下の 場合↩	1 m <高さ≦ 3 m ↔	3m√	高かも	標高の低いところでは津 波が襲い、浸水被害が発生する。↓ 生する流れに巻 とはまれる流れに巻 き込岸部や川沿いにいる が 発力にいるが が が は、ただと安全な場所へ が が が が が が が が が が が が が が が が が が が
	予想される記れる お高ろで0.2 m おおでのののでかられる でののでででいるがいる はないのででいるがいる。 場連ないので、 等るのは、 はないので、 ものは、 はないので、 ものは、 はないので、 ものは、 ものは、 はないので、 ものは、 もの	0.2m≦高さ≦1 m	1 m ↔	(表記なし)	海の中では入は速い流れ に巻き込まれ、また、養殖いだが流出し小型船 が転でする人はただち かの中のかる人はただちに海のからではができる。↓ に海ができるができる。↓ に海がから、↓ にからない。↓ に海に入りしたが解除されるまで海にたりしない。↓ 近付いたりしない。↓

注) 1 津波による災害のおそれがなくなったと認められる場合、津波警報等の解除を行う。このうち、津波の観測状況等により、津波がさらに高くなる可能性は小さいと判断した場合には、津波の高さが津波注意報の発表基準未満となる前に、海面変動が継続することや智意事項を付して解除を行う場合がある。。

変更後

### 別表3

(7) 大津波警報・津波警報・津波注意報

(伝達経路図3)

- 3	() /\(\frac{1}{1}\)\(\frac{1}{1}\)	K (+1)X=+K (+	-1/X1-4/CYTK				_
	\#\###################################		<b>油油。在</b> 少之相。	発表される	津波の高さ	Allerte also to father to the to an	]∗
	津波警報等の 種類₽	発表基準₽	津波の高さ予想の 区分₽	数値での 発表₽	巨大地震の 場合の発表	想定される被害と取るべ き行動。 発表官署	·
			10m<高さ₽	10m超₽		木造家屋が全壊・流出 し、人は津波による流れ	1
			5m<高さ≦10m↔	10m≠		に巻き込まれる。↩	4
	大津波警報	予想される津波 の高さが高いと ころで3mを超 える場合↩		5 m.₽	巨大₽	沿岸部や川沿いにいる人は、ただちに高台や避難 ビルなど安全な場所へ避 難する。↓ 警報が解除されるまで 安全な場所から離れない。↓	4
		予想される津波 の高さが高いと ころで1mを超 え、3m以下の 場合₽	1m<高さ≦3m↔	3m₽	高かも	標高の低いところでは津 波が襲い、浸水被害が発生する。↓ とはまれる流れに巻き込ままれるがいにいる人 き込ま部や川沿いにいる人 治岸をだちに高台や避避 がよれる。↓ 大気 管報が解除されるまで、会 全な場所から離れない。↓	+
		予のこ2 m お高ろ 1 co こ2 m で n で n で に で に で に で に る が る で に る が る で に る さ で に る さ で に る よ る に る に る よ る よ る よ る よ る よ る よ る	0.2m≦高さ≦1m	1 m ↔	(表記なし)	海の中では人は速い流れに巻き込まれ、また、養殖いだが流出し小型船舶が転覆する。↓ おの中にいがって、海岸のから上がって、海岸から水浴や砂がっぱんでない。↓ なの意報に入ったり海にはが解除されるまで海に入ったりしない。↓	4

- 注)1 沿岸に近い海域で大きな地震が発生した場合、津波警報等の発表が津波の喪来に間に合わない場合がある。。
  - 2 津波警報等は、精査した地震の規模や実際に観測した津波の高さをもとに、更新する場合もある。。
  - 3 津波による災害のおそれがなくなったと認められる場合、津波警報等の解除を行う。このうち、津波の観測状況等により、。 津波がさらに高くなる可能性は小さいと判断した場合には、津波の高さが津波注意報の発表基準未満となる前に、海面変動が。 維統することや智意事項を付して解除を行う場合がある。。
  - 4 「津波の高さ」とは、津波によって潮位が高くなった時点におけるその潮位とその時点に津波がなかったとした場合の潮位と、の差であって、津波によって潮位が上昇した高さをいう。。
- \* 1 電文本文中の発表官署の表記は、気象庁発表。

<sup>2 「</sup>津波の高さ」とは、津波によって潮位が高くなった時点におけるその潮位とその時点に津波がなかったとした場合の潮位との差であって、津波によって潮位が上昇した高さをいう。。

<sup>\* 1</sup> 電文本文中の発表官署の表記は、気象庁発表。

#### (8) 津波情報 (伝達経路2)

·-/	170211116	(IF 42.12)	
€7	情報の種類↩	発表内容₽	発表官署₽
津	津波到達予想時刻・予想される 津波の高さに関する情報↓	各津波予報区の津波の到達予想時刻や予想される津波の 高さを5段階の数値(メートル単位)又は2種類の定性 的表現で発表↓	<b>*</b> 1↓
波	各地の満潮時刻・津波到達予想 時刻に関する情報。	主な地点の満潮時刻や津波の到達予想時刻を発表₽	気象庁↓ 本庁↓
情	津波観測に関する情報↓	沿岸で観測した津波の時刻や高さ等を発表*2↩	又は↓ 大阪管区∢
報七	沖合の津波観測に関する情報↓ 	沖合で観測した津波の時刻や高さ、及び沖合の観測値から推定される沿岸での津波の到達時刻や高さを津波予報 区単位で発表 *3中	気象台

- 注)津波に関する情報に利用する検潮所 気象庁・・・神戸、洲本 兵庫県・・・姫路、豊岡市津居山 』
- \* 1 電文本文中の発表官署の表記は、気象庁発表。
- \*2 沿岸で観測された津波の第一波の到達時刻と押し引き、及びその時点における最大波の観測時刻と高さを発表する。』
- \*3 沖合で観測された津波の第一波の観測時刻と押し引き、その時点における最大波の観測時刻と高さを観測点ごとに、及びこ。 れらの沖合の観測値から推定される沿岸での推定値(第一波の到着時刻、最大波の到着時刻と高さ)を津波予報区単位で発。 表する。。

変更後

別表 4

(8)	津波情報	(伝達経	路2)	
4	情報の種類↩	発表内容↩	発表官署₽	+
津	津波到達予想時刻・予想される 津波の高さに関する情報↓	各津波予報区の津波の到達予想時刻*2や予想される津波 の高さを5段階の数値(メートル単位)又は2種類の定性的表現で発表↓	<b>*</b> 1₽	+
波	各地の満朝時刻・津波到達予想 時刻に関する情報~	主な地点の満潮時刻や津波の到達予想時刻を発表₽	気象庁↓ 本庁↓	+
情	津波観測に関する情報↓	沿岸で観測した津波の時刻や高さ等を発表*30	又は↓ 大阪管区↓	4
報	沖合の津波観測に関する情報↓	沖合で観測した津波の時刻や高さ、及び沖合の観測値から推定される沿岸での津波の到達時刻や高さを津波予報 区単位で発表*4↩	気象台	4

- 注)津波に関する情報に利用する検測所 気象庁・・・神戸、洲本 兵庫県・・・姫路、豊岡市津居山 ...
- \* 1 電文本文中の発表官署の表記は、気象庁発表。
- \* 2 この情報で発表される到達予想時刻は、各津波予報区でもっとも早く津波が到達する時刻である。場所によっては、この時刻。 よりも1時間以上遅れて津波が襲ってくることもある。。
- \*3 沿岸で観測された津波の第一波の到達時刻と押し引き、及びその時点における最大波の観測時刻と高さを発表する。』
- \* 4 沖合で観測された津波の第一波の観測時刻と押し引き、その時点における最大波の観測時刻と高さを観測点ごとに、及びこ。 れらの沖合の観測値から推定される沿岸での推定値(第一波の到著時刻、最大波の到著時刻と高さ)を津波予報区単位で発。 表する。。

変更前

(県備蓄化学消火薬剤)↩

菜剤.。			設	置	Ħ.₁			計. <sub>1</sub>	備	考.,	٦
	神戸↩	尼崎₽	加古川和	高砂₽	姫路↩	三木₽	明石₽		貯蔵容器₽	購入日↩	٦
	1	1	1,000,	1,000.,	1,000,	,	л	3,000,		H17.2.25.,	₽
[	1	1	1,000.,	1	1,000,	,	а	2,000,		H18.2.13.,	47
	1	1	2,350,1	1	1	1	a	2,350,		H19.2.27.,	۰
F-610AT.,	1	1	3,000.1	1	1	1	л	3,000,	Ī	H20.3.26. <sub>1</sub>	4
[	1	1	1,750.,	1	1	,	л	1,750,,	1,000Lタンク	H21.3.13. <sub>1</sub>	4
	1	1	2,000,1	1	1	,	a	2,000,		H22.3.12. <sub>1</sub>	4
[	1	1	1	1	1	1,000,	л	1,000,		H24.1.16. <sub>1</sub>	-
[	1	1	1	1	1	1,000,	л	1,000,		H25.3.27. <sub>1</sub>	J₽
	1	1	1	1	1	1,000.,	a	1,000,		H26.3.26. <sub>1</sub>	4
AGEE.[	1	1	1	1	1	1,000,	a	1,000,	ドラム缶。	H27.2.17. <sub>1</sub>	J÷
	1	1	1	1	1	,	1,000,	1,000,		H28.2.16. <sub>1</sub>	4
	1	1	480.1	1	1	1	1	480.,	ポリタンク。	H29.3.1. <sub>1</sub>	4
[	960.1	1		1	1			960.,	ポリタンク。	H30.3.1. <sub>1</sub>	
[	800.,	1	1		1	1		800.,	ドラム缶。	H31.2.1. <sub>1</sub>	-
[	800.,	1	1	1	1	,	1	800.,	1 /公田.1	R2.2.12 .,	-
	1		500,,		1	,	,	500.,	1,000Lタンク	R3.1.20,	J₽
AGFF	2,560.,	1	12,080.1	1,000 ,	2,000,,	4,000.1	1,000 ,	22,640.,	л	а	ته

変更後

別表 5

## (県備蓄化学消火薬剤) ↩

薬剤↩	設 置 市↩			計↔	備考₽		
祭用₩	神戸↩	加古川。	三木₽	明石₽	āl↔	貯蔵容器₽	購入日↩
AGFF F-3T₽	- ₽	2,000₽	- ↔	47	2,0004		H22.3.12₽
	- ₽	- ↩	1,000₽	4	1,0004	1,000∟タンク↩	H24.1.16₽
	- ₽	- ↔	1,000₽	47	1,000⊄	1,000 ビタングや	H25.3.27₽
	- ₽	- ↔	1,000₽	4	1,000⊄		H26.3.26₽
	- ₽	-₽	1,000₽	47	1,000⊄	ドラム缶₽	H27.2.17₽
	- ₽	- ↔	<b>-</b> ₽	1,000↔	1,000⊄	トンな出や	H28.2.16₽
	- ↩	480₽	<b>-</b> ₽	- ₽	480∉	1,000∟タンク↩	H29.3.1₽
	960₽	- ↔	<b>-</b> ₽	- ₽	960∉	ポリタンク₽	H30.3.1₽
	800₽	- ↔	<b>-</b> ₽	- ₽	800∉	ドラム缶₽	H31.2.1₽
	800₽	- ↔	<del>-</del> 0	- ₽	800∉	トンな出や	R2.2.12
	- ₽	500₽	<del>-</del> 0	- ₽	500∉	1,000∟タンク↩	R3.1.20₽
スーパーホーム』	<b>-</b> ₽	1,200₽	- ₽	-₽	1,2004	ポリタンク₽	R5.2.9₽
合計←	2,560	4,180↔	4,000	1,0000	11,740	<b>-</b> ₽	<b>-</b> ₽

a.

(化学消火薬剤・油処理剤調達先)↓

楪	関 名↩	課・係↩	勤務時間内℡↩	休日・夜間℡↩	FAX₽	₽	4
	鯏赤尾 。	営業部	06-6532-4131.1	a	6536-7456.1	* 連絡時に調整。	4
	觸初田製作所。	防災事業部。	₩3072-856-1309, <sub>1</sub>	072-856-1289.,	856-1284.,	*連絡時に調整。	1
		製造課。					
消.		生産管理グループ。					
火。	DIC#	.1	₩076-278-2332. <sub>1</sub>	076-278-2332.1	278-5354.,	メガフォーム	1
莱	北陸工場。				製造課Fax.,	・耐アルコール10,000 L ・水成膜 10,000 L	
剃。					278-2312.,	77,42,82 10,000 E.1	
		東京本社。		090-2569-9991.		а	4
		高機能化学品。	₩103-6733-5931.,		.1		
		営業2グループ。		川瀬マネーダヤー。			
油	腕ネオス。	神戸営業部。	₩3078-331-9381.,			300缶.,	4
処			(直) 331-9382.1			6トン。	
理				080-1410-1597.1	331-9319.1		
剤							

変更後

別表6

(化学消火薬剤・油処理剤調達先)↩

	機 関 名↩	課・係↩	勤務時間内℡↩	休日・夜間Tel↩	FAX₽	₽.
	謝赤尾.,	営業部	06-6532-4131.1	.1	6536-7456.1	*連絡時に調整。
消		消火設備事業部。 枚方本社工場。 製造・生産管理課。 生産管理グループ。	072-856-1352.,	a	856-1280.,	*連絡時に調整,
火業剤	.1	北陸工場。	₩076-278-2332.a	076-278-2332.5	278-5354。 製造課Fax。 278-2331。	メガフォーム。 ・耐アルコール10,000 L。 ・水成膜 10,000 L。
	DIC镧.,	東京本社。 スペシャリティケミカル 営業グループ。	03-6733-6158.,	090-2569-9991。 川瀬マネーダヤー。	.1	а
油処理剤	1	西日本営業課。	₩078-331-9381., (直) 331-9382.,	070-2285-4890.,	331-9319.1	300缶。 6トン。

別図 1

変更後





